

競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件 名 令和5年度山田ARSRサイトの警備

開札年月日 令和5年3月10日 （落札決定日 令和5年4月1日 ）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥19,272,000 -

落札者 首都圏ビルサービス協同組合

予定価格 ￥35,197,530 -

積算額 ￥35,197,530 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥31,997,755 -

調査基準価格 ￥21,118,518 - 調査基準価格の100/110 ￥19,198,653 -

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘要
	入札金額	入札金額	
首都圏ビルサービス協同組合	17,520,000		第1回 落札
サンエス警備保障株式会社	19,288,000		
株式会社エグゼクティブプロテクション	27,616,896		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 令和5年度山田ARSRサイトの警備

調査を実施した業者名・住所 : 首都圏ビルサービス協同組合 東京都港区赤坂1丁目1番16号

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	首都圏ビルサービス協同組合は、国及び民間の航空保安に関する警備業務を複数受託しており、航空・空港関連の警備に精通し実績を重ねているところである。 当該契約の警備対象の山田ARSR 施設は、首都圏ビルサービス協同組合を構成する組合員である成田支社と茨城支社を挟む中間地点に点在していることから、管理面（人員配置・教育等）において優れていると判断。また、契約した場合でも航空・空港関連の実績を重ねることにより宣伝効果が得られ、本件の対象施設について令和4 年度にも実績があり警備員の新たな採用や教育（入社時、新任教育及び実務教育）に係る費用が軽減できる。以上により当該価格でも請負可能であると判断した。
② 当該契約の履行体制	業者から提出された様式3「当該契約の履行体制」を確認し、業務遂行する上で支障がないと判断した。
③ 当該契約期間中における他の契約請負状況	業者から提出された様式4「当該契約期間中における他の契約請負状況」によると、令和4 年度は3 件の継続契約を締結している。業者に確認したところ、本契約に必要な警備員の人数は確保されており、業務の遂行には問題がないと判断した。
④ 手持機械の状況	業者から提出された様式5「手持ち機械の状況」を確認した。本業務は機械の使用を必要とする契約ではないため、調査要件からは除外とする。
⑤ 過去に施工した公共工事及び発注者	業者から提出された様式6「国及び地方公共団体から過去において受注・履行した契約件名及び受注者」を確認した。平成31 年度から令和4 年度で15 件と複数の契約件数があり信用における業者と判断した。
⑥ 経営内容	業者から提出された「決算報告書」を確認した。問題は無いと判断した。また、本業務の品質確保のため、1 週間単位で提出される警備報告書により余裕を持った体制が確保されているか確認し、必要に応じて連絡なしに現場へ出向き警備状況の確認（勤務予定との）を行うこととした。
⑦ 1 から 6 までの事情聴取した結果についての調査検討	直接費については、当該契約の警備対象施設が首都圏ビルサービス協同組合の成田支社と茨城支社の中間地点に位置することによる人員配置の費用、また過去から複数年にわたり警備実績があることから警備員の新たな採用及び教育に係る費用についても大幅に軽減できることから、積算との差異が発生したと思われる。 間接費については、会社の戦略として「航空・空港関連」の案件について強い受注意欲があり、受注のための企業努力により、積算価格との差異が発生したと思われる。 首都圏ビルサービス協同組合は、当該警備対象施設において複数年の実績があり、令和4 年度の契約についても問題無く履行していること及び低価格入札であることを意識した上で本業務にあたる意向も確認していることから、適切に警備業務を履行することができるものと判断する。
⑧ 経営状況	経営状況一特段問題なし
⑨ その他必要な事項	特になし